

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要

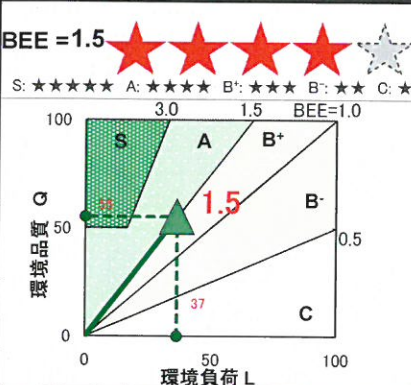
建物名称	アルファスマート吉方温泉
建設地	鳥取県鳥取市吉方温泉一丁目561-
用途地域	商業地域、準防火地域
地域区分	6地域
建物用途	集合住宅
竣工年	2018年3月 予定
敷地面積	1,568 m ²
建築面積	528 m ²
延床面積	4,033 m ²

階数	地上10階
構造	RC造
平均居住人員	185 人
年間使用時間	8,760 時間/年
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2016年10月27日
作成者	松本拓也
確認日	2016年10月28日
確認者	定森淳一

1-2 外観



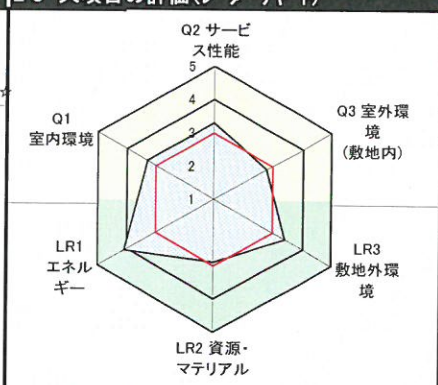
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



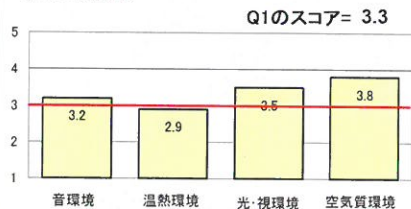
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

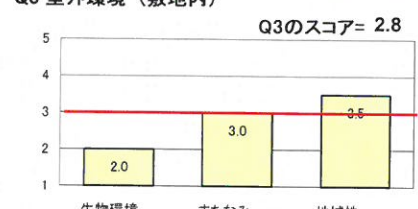
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

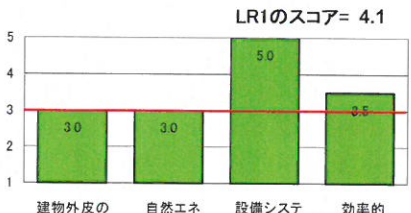


Q3 室外環境 (敷地内)



LR 環境負荷低減性

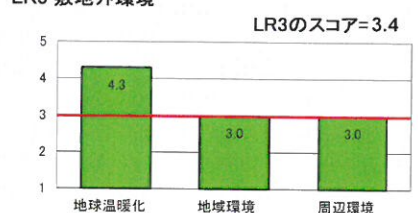
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

- ・室内環境への配慮を行い、サービス性能の確保に努めている
- ・緑地の確保し、エネルギー性能への配慮も行う
- ・資源、マテリアルの確保に努め、敷地外環境への配慮を行う

その他

0

Q1 室内環境

- ・床遮音性能への配慮・高い昼光率の確保・カーテン、庇等、昼光制御への配慮・規制対象外品(F☆☆☆☆)を採用し、空気質環境への配慮・自然換気性能の確保に努めている

Q2 サービス性能

- ・光ファイバー引込で、機能性への配慮・防汚性の高い建材を採用し、建物の維持管理に努めている・耐用年数の長い部品、部材の採用・壁長さ比率0.25と、空間のゆとり配

Q3 室外環境 (敷地内)

- ・40%以上の外構緑化指数を確保・60%以上の空地率、30%以上の中・高、ピロティ等の水平投影面積の確保

LR1 エネルギー

- ・LED照明等の高効率設備機器の採用で、設備システムの高効率化に努めている・MEMSアグリゲーターにより、エネルギー消費に関する表示が可能

LR2 資源・マテリアル

- ・LGS下地の採用で解体時におけるリサイクル性に配慮・防水工事のプライマー採用等、科学物質の使用削減に努めている

LR3 敷地外環境

- ・LCCO₂排出率は66%と地球温暖化への配慮を行っている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される